



「電気を使わない土壌汚染対策」に切り替えませんか？

夏の電力不足が心配されています。
省エネ化が一層求められる今、土壌汚染対策もバイオの力を利用した方法に切り替えませんか？

揚水曝気工法 ⇒ EDCバイオ浄化工法へ！
バイオによる省エネルギー化推進をエコサイクルが応援します！



電気を使わない

安心安全

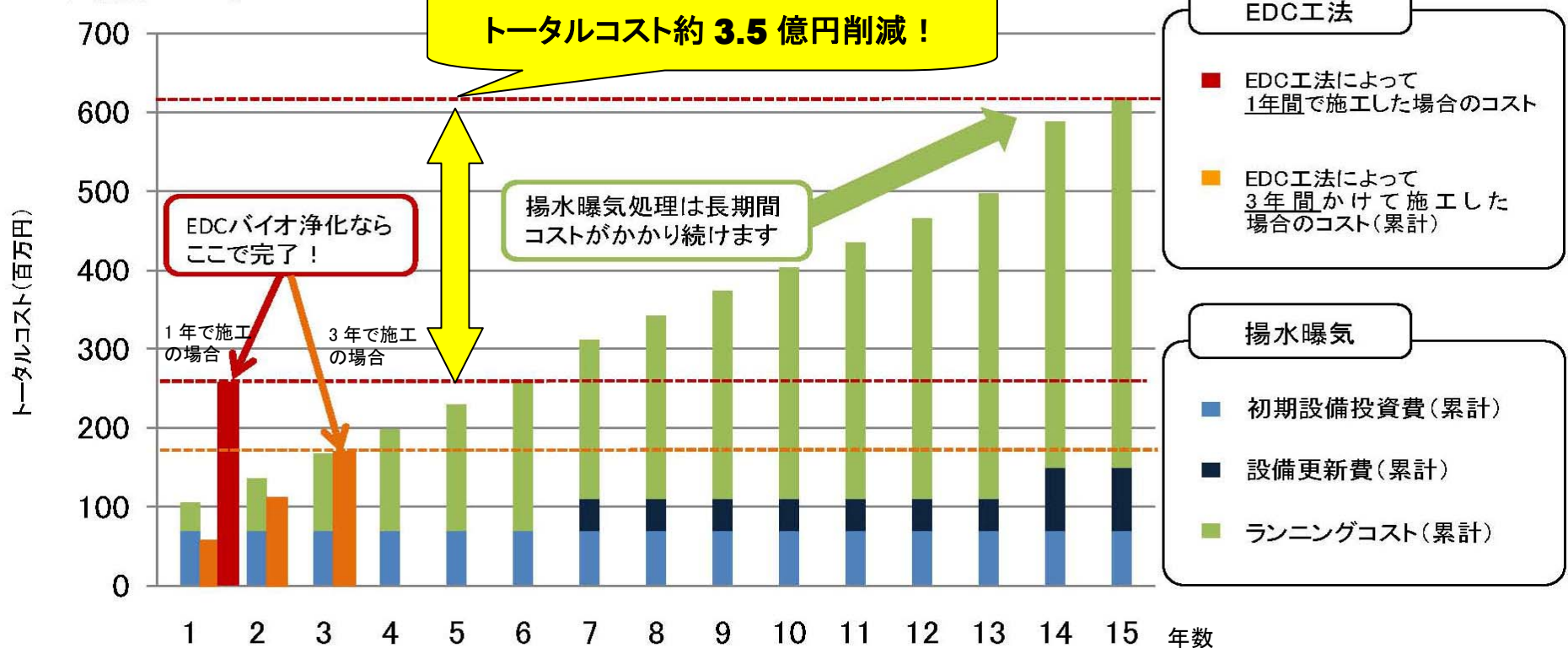
効果が高いEDCバイオ

しかもトータルコストも低減！

揚水曝気工法とのトータルコスト比較例

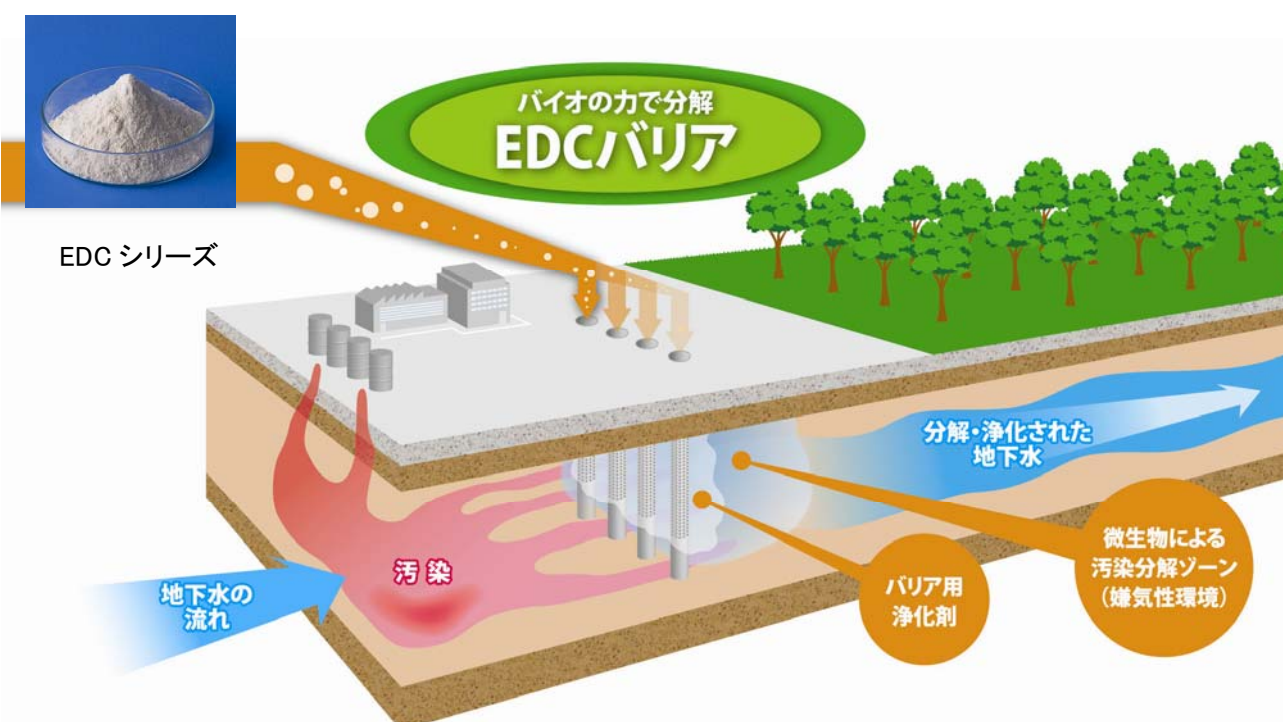
揚水工法は単年度のコストは低く抑えることができますが、対策が完了するまで電気代等のランニングコストが継続的に発生します。累計コストで見ると、EDCで一定期間内にて対策完了する場合に比べ、多く費用がかかってしまう場合があります。

- 対象面積：3,000㎡、対象土量：25,500m³
- 汚染物質：テトラクロロエチレン、トリクロロエチレン
- 濃度：0.5mg/L



域外流出汚染、もらい汚染対策に

EDCシリーズで、バイオの力を利用して浄化バリアを作ることができます。EDCバリアは、電力不要、メンテナンスが容易、低コストで自然にやさしい方法です。



EDCでバイオを利用したバリアを作るメリットは何ですか？

揚水処理と比較！

- 揚水曝気処理では、電気代・水処理などに係るランニングコストや設備部品の交換が必要ですが、EDCバリアはそのようなメンテナンスが不要です。
- 揚水処理を行うと、地下水の流れが変わるために汚染が別の場所へ引き込まれるケースがありますが、EDCバリアはそのような心配はありません。

お問合せ先

エコサイクル株式会社 〒939-8064 富山県富山市赤田 694 番地 2 TEL:076-420-3122 E-mail:information@ecocycle.co.jp
環境修復事業部 営業部 松田/黒田/藤澤 お気軽に担当までご相談ください。ご希望により機密保持契約を取り交わしております。